



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月17日

上場会社名 大木ヘルスケアホールディングス株式会社  
コード番号 3417 URL <http://www.ohki-net.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 秀正

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 (氏名) 宇部 由信

TEL 03-6892-0710

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日 2024年6月6日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	334,661	9.9	2,042	0.8	3,259	3.4	2,210	1.3
2023年3月期	304,445	9.4	2,059	225.9	3,153	99.1	2,182	124.4

(注) 包括利益 2024年3月期 4,084百万円 (65.4%) 2023年3月期 2,469百万円 (918.5%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2024年3月期	160.45		8.5	2.5	0.6
2023年3月期	158.22		9.5	2.7	0.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2024年3月期	138,576	27,899	20.1	2,040.66
2023年3月期	122,539	24,271	19.7	1,749.29

(参考) 自己資本 2024年3月期 27,837百万円 2023年3月期 24,125百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	7,548	496	1,996	8,308
2023年3月期	96	291	681	3,240

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2023年3月期				22.00	22.00	304	13.9	1.3
2024年3月期				24.00	24.00	327	15.0	1.3
2025年3月期(予想)				24.00	24.00		14.2	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期(累計)								
通期	348,000	4.0	2,100	2.8	3,300	1.2	2,300	4.1

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2024年3月期	14,072,100 株	2023年3月期	14,072,100 株
2024年3月期	430,720 株	2023年3月期	280,575 株
2024年3月期	13,775,480 株	2023年3月期	13,791,525 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	658	2.2	436	4.2	433	7.7
2023年3月期	643	4.6	418	8.7	402	8.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	31.42	
2023年3月期	29.12	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	9,368	9,094	97.1	666.67
2023年3月期	9,238	9,134	98.9	660.36

(参考) 自己資本 2024年3月期 9,094百万円 2023年3月期 9,134百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想等の前提となる条件及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)P2「経営成績等の概況」をご覧ください。

[添付資料の目次]

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当期の財政状態の概況	P. 3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	P. 4
3. 連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 連結貸借対照表	P. 5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	P. 7
(3) 連結株主資本等変動計算書	P. 9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	P. 12
(継続企業の前提に関する注記)	P. 12
(会計方針の変更)	P. 12
(セグメント情報)	P. 12
(1株当たり情報)	P. 12
(重要な後発事象)	P. 12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### (当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類への移行により、社会・経済活動が正常化したことに伴い、サービス需要やインバウンド需要が回復したものの、物価高の影響から、景気は足踏みしながらも、緩やかに回復しております。また、ウクライナ情勢の長期化に加え、中東情勢の不安定化により、エネルギー・原材料価格は高止まりしており、更なる円安の進行に伴う輸入物価は上昇ないし高止まりなど、消費環境は依然として厳しく、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは「医薬品スタンディングの美と健康と快適な生活にウイングを持つ需要創造型の新しい中間流通業」として、医薬品・健康食品・化粧品・衛生用品・日用雑貨品で構成されるヘルスケア・カテゴリーについて、世の中に埋もれている多種多様な潜在需要を顕在化させることを目指して、生活者に対して積極的に商品を提案するとともに、その取り扱いと供給に努めてまいりました。

当社グループの属するヘルスケア業界におきましては、マスクや抗原検査キット、消毒液等の感染症予防対策関連商品の需要は減少したものの、社会・経済活動の正常化やインバウンド需要の回復に伴って、風邪薬や解熱鎮痛剤等の医薬品や、健康食品・化粧品等の需要が前年を上回っております。

しかしながら、人口減少による総需要の減退、大手ドラッグストアの業界再編による規模拡大、人件費・物流コストの上昇、電気・ガス代の高騰、販売競争の激化等、当社グループを取り巻く経営環境の厳しさは継続しております。

このような状況のもと、未来に向けてチャレンジし続ける企業文化を醸成するとともに、健康寿命延伸産業の中核流通の機能を果たすべく、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

具体的には、当社と考え方や目指すところを共有する小売店及びメーカーとパートナーシップを組み、医薬品・健康食品・化粧品・衛生用品・日用雑貨品に至る幅広いヘルスケア用品について、生活者の潜在需要の顕在化、すなわち「新しい売上を作る！新しいお客様を作る！」を目的に、新しいカテゴリーの提案や新しい商品の開発の支援を積極的に行うとともに、インスタ・マーチャンダイジングの展開による店頭における販売力の強化などに取り組み、中長期的な企業価値向上、持続的な成長を目指してまいりました。

また、非価格競争力の向上に向けた取り組みとして、引き続き流通限定品の売上構成を高めるとともに、物流部門を始めとする間接部門の生産性向上による経費抑制や、デジタル化を進めることにより、業務効率の改善に取り組んでまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は334,661百万円（対前年同期比9.9%増）、経常利益は3,259百万円（対前年同期比3.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,210百万円（対前年同期比1.3%増）と増収増益となりました。

## (次期の見通し)

国内経済の次期の見通しにつきましては、雇用や所得の環境改善が継続するなか、減税も予定されており、高水準の企業収益を背景に、国内需要を中心に景気の回復基調は維持されると見込まれます。

しかしながら、ウクライナや中東地域等の地政学的リスクの高まりが継続するなか、円安の進行、原油価格や原材料価格等の輸入物価の高止まり、賃上げに伴う人件費の価格転嫁等により、物価上昇率が高水準で推移することが予想され、消費者マインドの低下や節約志向が懸念されることから、先行き不透明な経営環境は継続するものと考えております。

当社の属するヘルスケア業界においても、競合他社とのシェア獲得競争や価格競争に加え、合従連衡による大手ドラッグストアの規模拡大、更なるセンターフィーの上昇、人件費の高騰、物流コストの上昇など、経営環境は引き続き厳しい状況であると予想しております。

次期におきましては、当社グループは、引き続き生活者の多種多様なニーズや生活スタイルの多様化や変化に対応した商品を幅広く取り扱い、新しい商品の開発支援や新しいカテゴリーの提案による新規需要の開拓と潜在需要の顕在化に努めることにより、一人当たりの消費支出の拡大を目指します。また、デジタル化を進め、業務改革に取り組み、経営環境の変化に対応してまいります。

生活者のニーズを的確にとらえ、生活者の満足を高め、豊かな生活を実現することを通じて社会に貢献することを経営方針として掲げ、更なる成長と飛躍に取り組んでまいります。

ヘルスケア・カテゴリーに特化した需要創造型の中間流通業として、名実共にオンリーワン卸を目指し、その実現に取り組む所存でございます。

通期の連結業績予想といたしましては、売上高は348,000百万円(対前年同期比4.0%増)、営業利益は2,100百万円(対前年同期比2.8%増)、経常利益は3,300百万円(対前年同期比1.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は2,300百万円(対前年同期比4.1%増)を見込んでおります。

## (2) 当期の財政状態の概況

## (資産、負債及び純資産の状況)

当連結会計年度末における資産は、前連結会計年度末に比べ、受取手形及び売掛金が8,482百万円増加した事等により、結果として16,036百万円増加の138,576百万円となりました。また、負債は、仕入債務が12,553百万円増加した事等により、結果として12,409百万円増加の110,677百万円となり、純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益が2,210百万円であった事等により3,627百万円増加し、27,899百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末よりも5,068百万円増加し8,308百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因はつぎのとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、7,548百万円となりました。（前連結会計年度は96百万円の獲得）これは主として、仕入債務の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、496百万円となりました。（前連結会計年度は291百万円の使用）これは主として、固定資産の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1,996百万円となりました。（前連結会計年度は681百万円の獲得）これは主として、借入の返済によるものであります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

IFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮した上で、検討を進めていく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,240	8,308
受取手形及び売掛金	66,394	74,876
棚卸資産	23,755	23,890
未収入金	7,305	7,550
その他	4,036	4,206
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	104,717	118,814
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,431	6,424
減価償却累計額	△4,645	△4,735
建物及び構築物（純額）	1,785	1,689
機械装置及び運搬具	704	728
減価償却累計額	△473	△516
機械装置及び運搬具（純額）	230	211
土地	3,404	3,310
その他	1,435	1,536
減価償却累計額	△1,140	△1,228
その他（純額）	295	307
有形固定資産合計	5,716	5,518
無形固定資産		
	169	162
投資その他の資産		
投資有価証券	7,503	10,284
関係会社株式	154	164
関係会社長期貸付金	155	155
その他	4,145	3,501
貸倒引当金	△22	△25
投資その他の資産合計	11,936	14,080
固定資産合計	17,822	19,761
資産合計	122,539	138,576

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	56,944	64,965
電子記録債務	21,181	25,713
短期借入金	6,617	5,421
未払法人税等	664	987
賞与引当金	295	316
その他	8,665	8,989
流動負債合計	94,367	106,393
固定負債		
長期借入金	1,845	1,524
繰延税金負債	736	1,491
役員退職慰労引当金	233	236
退職給付に係る負債	907	852
その他	177	178
固定負債合計	3,899	4,283
負債合計	98,267	110,677
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,486	2,486
資本剰余金	1,432	1,430
利益剰余金	16,640	18,547
自己株式	△255	△405
株主資本合計	20,303	22,058
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,866	5,772
退職給付に係る調整累計額	△44	6
その他の包括利益累計額合計	3,821	5,779
非支配株主持分	146	61
純資産合計	24,271	27,899
負債純資産合計	122,539	138,576



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	304,445	334,661
売上原価	288,563	317,460
売上総利益	15,882	17,200
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	5,885	6,771
車両費	144	148
販売費	1,148	1,224
給料手当及び賞与	3,640	3,781
賞与引当金繰入額	262	281
退職給付費用	138	124
役員退職慰労引当金繰入額	18	19
福利厚生費	581	615
減価償却費	304	310
貸倒引当金繰入額	△2	12
その他	1,700	1,868
販売費及び一般管理費合計	13,822	15,157
営業利益	2,059	2,042
営業外収益		
受取利息	25	31
受取配当金	158	172
仕入割引	271	309
情報手数料	414	465
受取家賃	21	18
その他	269	285
営業外収益合計	1,161	1,284
営業外費用		
支払利息	33	35
売上債権売却損	29	28
その他	4	3
営業外費用合計	67	67
経常利益	3,153	3,259
特別利益		
投資有価証券売却益	24	4
受取補償金	—	206
課徴金引当金戻入額	4	—
特別利益合計	28	210
特別損失		
固定資産除却損	0	0
関係会社株式評価損	—	1
固定資産売却損	—	63
特別損失合計	0	64
税金等調整前当期純利益	3,182	3,405
法人税、住民税及び事業税	1,016	1,396
法人税等還付税額	△11	△8
法人税等調整額	△6	△108
法人税等合計	998	1,278
当期純利益	2,183	2,126
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	1	△83
親会社株主に帰属する当期純利益	2,182	2,210

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	2,183	2,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	245	1,906
退職給付に係る調整額	40	51
その他の包括利益合計	285	1,957
包括利益	2,469	4,084
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,467	4,167
非支配株主に係る包括利益	1	△83

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,432	14,747	△255	18,411
当期変動額					
剰余金の配当			△289		△289
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,182		2,182
自己株式の取得					—
連結子会社株式の取得による持分の増減		△0			△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△0	1,892	—	1,892
当期末残高	2,486	1,432	16,640	△255	20,303

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,621	△85	3,536	145	22,092
当期変動額					
剰余金の配当					△289
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,182
自己株式の取得					—
連結子会社株式の取得による持分の増減					△0
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	245	40	285	0	286
当期変動額合計	245	40	285	0	2,178
当期末残高	3,866	△44	3,821	146	24,271

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,486	1,432	16,640	△255	20,303
当期変動額					
剰余金の配当			△303		△303
親会社株主に帰属する 当期純利益			2,210		2,210
自己株式の取得				△150	△150
連結子会社株式の取得による持分の増減		△2			△2
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△2	1,906	△150	1,754
当期末残高	2,486	1,430	18,547	△405	22,058

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,866	△44	3,821	146	24,271
当期変動額					
剰余金の配当					△303
親会社株主に帰属する 当期純利益					2,210
自己株式の取得					△150
連結子会社株式の取得による持分の増減					△2
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）	1,906	51	1,957	△84	1,873
当期変動額合計	1,906	51	1,957	△84	3,627
当期末残高	5,772	6	5,779	61	27,899

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,182	3,405
減価償却費	375	377
受取補償金	—	△206
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5	7
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	20
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18	3
受取利息及び受取配当金	△184	△204
支払利息	33	35
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	63
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	33	19
投資有価証券売却損益 (△は益)	△24	△4
関係会社株式評価損	—	1
固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,348	△8,488
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,562	△135
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,032	△51
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,280	12,553
未払金の増減額 (△は減少)	344	317
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△487	195
その他	△208	295
小計	418	8,208
利息及び配当金の受取額	182	201
補償金の受取額	—	206
利息の支払額	△34	△34
法人税等の支払額	△471	△1,032
営業活動によるキャッシュ・フロー	96	7,548
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	20	—
有形固定資産の取得による支出	△234	△277
無形固定資産の取得による支出	△85	△43
投資有価証券の取得による支出	△36	△38
投資有価証券の売却による収入	43	8
貸付けによる支出	—	△176
その他	0	30
投資活動によるキャッシュ・フロー	△291	△496
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△694	△1,166
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△7	△10
長期借入れによる収入	1,950	—
長期借入金の返済による支出	△272	△351
自己株式の取得による支出	—	△150
配当金の支払額	△292	△304
その他	△1	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	681	△1,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	12
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	486	5,068
現金及び現金同等物の期首残高	2,754	3,240
現金及び現金同等物の期末残高	3,240	8,308

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社及び当社の連結子会社は医薬品等の製造・販売を事業内容としており、事業区分が単一セグメントのため、記載していません。

(1株当たり情報)

1株当たり純資産額	2,040.66 円
-----------	------------

1株当たり当期純利益金額	160.45 円
--------------	----------

なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎

親会社株主に帰属する当期純利益	2,210 百万円
-----------------	-----------

普通株式に係る親会社株主に帰属	
-----------------	--

する当期純利益	2,210 百万円
---------	-----------

普通株主に帰属しない金額	該当事項はありません。
--------------	-------------

普通株式の期中平均株式数	13,775,480 株
--------------	--------------

(重要な後発事象)

該当事項はありません。